

校内スケッチ

～夏期・校内研修会～

7月27日、火曜日の午後(14時～16時)に、本校、多目的教室において、情操・情報教育部主催の夏期・教職員校内研修会を行いました。

テーマは、「学習と著作権」。講師として、東京から、NPO 法人学校図書館実践活動研究会の職員(元教諭)の方をお招きしました。

参加者は、本校の教職員、及び教育委員会[読書振興課]からも来校いただき、総人数30名程で、室内の換気等、感染に留意して行いました。

『一人一台タブレット』の時代になり、教職員による児童・生徒への著作権教育の重要性・必要性が取りざたされる中、当日は多くの知識を得ることができました。「著作権法の目的は、文化を守り、発展を図ること」や「引用の留意点」、「公衆送信の留意点」など、普段の多忙さの中でじっくりと考え、整理することが難しいことを熟考する時間が持てました。今回の研修会を序章とし、学びを継続させていきます。

最後に、講師の方や、研修会を企画・運営いただいた先生方に感謝申し上げます。ありがとうございました。

